



# みなみいづ 町議会だよい

No. 66号  
2016年  
平成28. 8. 1

発行／南伊豆町議会 編集／議会広報編集委員会 〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1 TEL0558(62)6240  
E-mail:gikaij@town.minamiizu.shizuoka.jp



早期完成を願い、3町合同で伊豆縦貫自動車道現地視察をしました。  
(西伊豆町、松崎町、南伊豆町 平成28年6月15日 天城北道路建設現場付近)

6月定例会を6月8日～9日の会期で開催しました。

主な内容	● 6月定例会	2～3
	● 一般質問	4～11
	● 議会一口メモ、くろ潮 みなみいづ元気人、未来を担う子ども達	12

**平成28年度**

# **一般会計補正予算可決**

**■一般会計 ..... 242,286千円**

- 総務費..... 185,349千円**
- 民生費..... 23,976千円**
- 農林水産業費..... 3,500千円**
- 商工費..... 6,883千円**
- 土木費..... 18,407千円**
- 教育費..... 4,171千円**

## **平成28年6月議会定例会審議結果**

No.	議案番号	提出議案	審議結果	岡部克仁	渡邊哲	比野下文男	加畠毅	長田美喜彦	清水一	漆田修	齋藤要	渡邊嘉郎	横嶋隆二
1	諮第2号～3号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求ることについて 山田政良氏 谷 半時氏	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	報第5号	専決処分の報告について (南伊豆郷土館設置及び管理条例の一部を改正する条例)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	報第6号	専決処分の報告について (南伊豆町総合計画審議会条例の一部を改正する条例)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	報第7号	専決処分の報告について (南伊豆町都市計画審議会条例の一部を改正する条例)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	報第8号	専決処分の報告について (南伊豆町税賦課徴収条例等の一部を改正する条例)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	報第9号	繰越明許費繰越計算書の報告について (平成27年度南伊豆町一般会計)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

No.	議案番号	提出議案	審議結果	岡部克仁	渡邊哲	比野下文男	加畠毅	長田美喜彦	清水一	漆田修	齋藤要	渡邊嘉郎	横嶋隆二
7	報第10号	繰越明許費繰越計算書の報告について (平成27年度南伊豆町三坂財産区特別会計)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	報第11号	繰越明許費繰越計算書の報告について (平成27年度南伊豆町公共下水道事業特別会計)	報告	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	議第59号	専決処分の承認を求ることについて (南伊豆町職員定数条例の一部を改正する条例)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	議 第 60号～70号	南伊豆町農業委員会委員の選任について  石川憲一氏 金子勲氏 高野多喜雄氏 齋藤國治氏 鈴木欽也氏 関本宗一氏 土田光夫氏 萩原作之氏 山本篤氏 山本道男氏	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	議第71号	南伊豆町特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	議第72号	南伊豆町附属機関設置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	議第73号	南伊豆町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	議第74号	南伊豆町石廊崎ジャングルパーク跡地利用計画審議会条例を廃止する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	議第75号	南伊豆町緊急地震・津波対策基金条例を廃止する条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	議第76号	南伊豆町海水浴場条例制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	議第77号	平成27年度社会資本整備総合交付金（都市防災）三坂地区防災センター建築工事契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	議第78号	南伊豆町クリーンセンター建設工事委託契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	議第79号	南伊豆町クリーンセンター電気設備工事委託契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	議第80号	平成28年度南伊豆町一般会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
21	議第81号	平成28年度南伊豆町土地取得特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
22	議第82号	平成28年度南伊豆町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	議第83号	平成28年度南伊豆町水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成：○ 反対：×

※議長 稲葉勝男は採決に加わっておりません。

# 町長に聞きました



長田美喜彦 議員

強や土砂災害には一層の努力が必要だと思いますが、町の考えは。

## 防災対策への考え方

**質問** 5年前には東日本大震災があり、また熊本地方で発生した地震で多くの家が倒壊しました。東海沖、東南海地震等が騒がれておりますが、考え方だと思います。

**町長** 現時点での住宅耐震化率は、平成27年度末で62.6%です。また、最終目標値を平成32年度末に置き、95%をめどに住宅耐震化の啓発に努めてまいります。



**町長** 熊本地震では、重厚な建造物の損壊のほか、大規模な地滑りの発生と山間部における崩落災害が顕著であり、改めて家屋の耐震補強や土砂災害対策の重要性が認識されました。建物の耐震化に関し、住まいづくり助成制度を利用して、ただくよう広報紙等により啓発を進めるほか、町内建設業者等を介し、幅広い周知に努めており、地震に強い住まいづくりの推進に鋭意取り組んでまいります。

**質問** 今回の地震では、新しい家も見ますと倒壊をしており、土砂災害も発生しております。県の土砂災害警戒区域は、町には576カ所あります。今後、耐震補強したのか。

**町長** 訪日外国客は前年比47.1%増です。とりわけアジア圏の来訪客が圧倒的な割合となっています。これまで台湾へのトップセールスや旅行博への参加などをしております。

## ふるさと納税の考え方

**質問** ふるさと納税はどうあるべきか、見直す必要があるのではないかと思います。たとえば返礼品を送るだけではなく、町にどうしたら来てもらえるか、町に来てもらひ町で使える商品券とか、ポイントによる宿泊券など、来町してもらえる方法も大事なことだと思います。国会で地域再生法が成立し、企業版ふるさと納税が出来ました。これは今進めていきます。CCRの事業には使えないのか。

**町長** 伊豆半島沖地震も、砂防対策がしっかりとされています。表層崩壊をおこし、地表を土砂が流れたという感じの中で、しっかりと検証しながら対策を進めてまいります。

**町長** ふるさと寄附は町に統一化していくたい、やはり南伊豆町に来てもらつて、素晴らしいと感じ、全国に発信してもらうことも大事です。企業版ふるさと納税とCCR事業を結びつけることは非常に大事なことだと思います。

## 観光の問題

**質問** 現在我が国には多くの外国からのお客様がみえています。我が町にはどこにも負けない美しい石廊崎や素晴らしい弓ヶ浜があります。インバウンドへの考えは。



加 畑 敏 議員

## 石廊崎再生の状況を問う

**質問** 町が購入した石廊崎の土地について、石廊崎区が新法人を設立して事業展開をしていくと聞いています。現状を教えてほしい。

**町長** 石廊崎ジャンクルパーク跡地については、昨年12月22日に石廊崎区で管理運営を担いたい旨の要望書が提出され、本年1月19日、安定的経営のために灯台周辺に100台規模の駐車場を必要とする追加要望も受けました。これを踏まえ、当初予算に再開発事業に関する基本及び実施設計に関する経費を計上し、3月定例

**質問** 裁判中で条件となつた道路工事内容が緩和されたと聞いた。幅員の15mが半分でよくなつたとか、岩崎産業所有地との段差問題も無くなつたと聞いた。実際は緩和されたのか。

**企画課長** 緩和されたというよりも誤解があつたよう

です。買い取った土地の幅員が約15mなので全面を道路にしなければならないという話で流れてしまつたようです。一般的な公共の道路となれば了承するというのが岩崎産業との約束であり、県道並みの幅員7mで落ちつきました。また、段差問題は係争中ということでお互いの意図が通じなかつた部分もあつたようです。

3月中旬に岩崎産業東京支社の担当者と会合を持つたところ、全面的に段差を無くすのではなく、公共用道路をつくつた上で、その道路から出入りができる状況をとつてほしいとのことで、具体的には、入口1カ所、出口1カ所の道路の切りかけをつくればいいということがあります。

**質問** 課長の説明で誤解が解けた。石廊崎問題は町民の方々に感情的な部分が残つており、岩崎産業側の言い分を鵜呑みにしたような言い方をする人もいる。なぜ15mもする道路をつくらされるのか、なぜ道路の高さを岩崎産業所有地と同

**企画課長** 元々が駐車場管理組合的に動いていたことで、ノウハウや明確な考え

方を持っていました。この駐車場管理組合の収支は、そもそも黒字を維持しており、いわゆる下の70台規模の駐車場だけで最盛期には2,000万円を超えていたこともあります。今後は観光協会や商工会経営指導員を絡めて、稼働開始までに、出だしの形をどれだけ整えられるかが重要と考えております。



## 地方創生 × 映画、テレビ の口ケ誘致、マ スコミを活用し た町のPR

\*質問し、答弁があつた。





漆田 修 議員

が担保される範囲内で必要に応じて配信可能だ。

**質問** 伊豆半島沖活断層の現況と町内避難先（体育館）の耐震性は。

**総務課長** 熊本地震では天井の崩落がみられたが、当町は耐震化は完了している。活断層については現在一時終息との判断だ。

## 防災対策について

**質問** 今般の熊本地震をみて、J・レアラートを含め当町の防災対応は。

**町長** 県第4次被害想定に基づく各種対策を進め、情報伝達網の整備や津波監視カメラの設置と全町民3日分の飲食料の確保、孤立集落への衛星携帯電話の配備難タワーの建設をした。ソフト対応として医療態勢、防災資機材の更新等両面で対応化している。

**質問** 町内の各行政区毎にハザードマップがある。そ



のマップ上に福祉・医療データを重層表示化させ、救急対応の迅速化を目的とした図表化は可能か。

**総務課長** 個人情報の問題

や最新情報更新作業の複雑化が絡み難しい。但し、別データの提示を情報の分散

## 地方創生戦略について

**質問** 一昨年12月、まち・ひと・しごと創生法が施行され、「地方版総合戦略プラン」が期限付きで策定された背景もあれば、福祉とC.C.R.C連携の共立湊病院跡地に都会の富裕層対象居住プラン（100戸）を内閣府に申請した。

今般6月議会に補正予算計上があるが、関連部門との接渉経緯と財源措置は。

**町長** 6月1日の一部事務組合運営会議で一応の承諾



の補正計上が組合議会通過承認を見越した停止条件付き予算提案である2点から反対したい。この案件は議会の前段である議・運で検討すべきと思慮する。

**質問** 昨年9月議会で大幅な補正減を行い残予算額約5千万円は最終解析額と云われた。その後の全員協議会で南野川中流域で深部断層変化無い様であり、源泉所有者や温泉利用者（主として観光業）の不安や反意を思慮すると平成22年の草津温泉と同様施策推進に対する大幅な転換をするべき

を頂いた。今後組合議会の了承を得て進むことになる。平成31年迄の5ヶ年計画で交付金、過疎債、財調基金等を充て、初年度は1.6億円を土地取得会計に繰入れ取扱資金とする考え方である。

## 地熱目的削井について

**質問** 3月予算議会で5.1億円で承認された。その後の経過については。

**企画課長** 町長の行政報告の通りだが計画地点半径200m以内の地権者の承諾や理解を進めている。7月末県環境審議会に申請し、併せて経産省への補助金申請の運びとなる。

町長 耐震性のない建物は  
1417棟あり、現時点の  
耐震化率は平成27年度末で  
62.6%です。今後もTOUKAI



## 誘津導波看避板難

質問 私が視察したところ  
では、町内に津波避難誘導  
看板が非常に少なかった。  
最近間を通して外国人客  
が目立つようになつたので、



町長 制定を検討します。

## 家屋の耐震化対策

質問 4月14日より熊本県  
中心に、最大震度7の地震  
が連続して発生し、甚大な  
被害をもたらし、住宅耐震  
化の重要性が改めて注目さ  
れた。町は今年度よりTOU  
KAIの補助制度の活用を、  
平成32年度末までに、95%  
を目指としている。耐震補  
強の実績は非常に少ないが、  
現況耐震化が必要な家屋は  
何棟あるか、その目標に対  
しての進捗率は現何%か。

質問 広報みなみいづ5月  
号に、住まいづくり助成制  
度の掲載及びアンケート調  
査が各戸に配布されたが、

質問 熊本地震の被災地支  
援のため、4人の職員が各々  
派遣されたが、その貴重な  
実体験を自主防災会等や議  
員にも報告願いたい。

町長 今後体験してきた事  
を語り部となり、各地区で  
話すようにしたいです。



比野下文男 議員

調査結果を踏まえ各担当課  
等による各地区への出前講  
座を行い、耐震化率向上へ  
の指導をすべきでは。

町長 調査結果については  
広報誌やホームページ等で  
公表します。

総務課長 出前講座は各地  
区の要望があり実施してい  
る。今後も引き続き実施し  
ます。

町長 多言語標記について  
は、標識版の大きさや文字  
入れスペースの調整、採用  
のまちづくりに関する関心  
言語等も課題となつてくる  
が、観光地に恥じない対応  
を検討していきます。

看板作成時には多言語標記  
も欲しいが。

するようにしては。

町長 女性が政策、方針を  
決定する場へ参画し、その  
持てる能力を發揮し、住民  
のまちづくりに関する関心  
や意義を高め、町政に女性  
の声を反映させることは大  
変有意義である。女性にも  
是非積極的に町政参画して  
いただきたいです。

町長 多言語標記について  
は、標識版の大きさや文字  
入れスペースの調整、採用  
のまちづくりに関する関心  
言語等も課題となつてくる  
が、観光地に恥じない対応  
を検討していきます。

町長 女性が政策、方針を  
決定する場へ参画し、その  
持てる能力を發揮し、住民  
のまちづくりに関する関心  
や意義を高め、町政に女性  
の声を反映させることは大  
変有意義である。女性にも  
是非積極的に町政参画して  
いただきたいです。

## 女性活躍の推進

質問 平成15年3月に町教  
育委員会により、男女共同  
参画プランが策定され、男  
女平等意識の啓発等は現在  
も重要な事と認識しており、  
女性が活躍される場を行政  
が体制づくりを策定し、あ  
らゆる分野に積極的に参加

質問 平成15年3月に町教  
育委員会により、男女共同  
参画プランが策定され、男  
女平等意識の啓発等は現在  
も重要な事と認識しており、  
女性が活躍される場を行政  
が体制づくりを策定し、あ  
らゆる分野に積極的に参加

質問 男女共同参画プラン  
は総務課、健康福祉課等々  
に関わっているので、所管  
を総務課に移し、行政全般  
に検討しては。

町長 町長部局で所管する  
よう、今後教育委員会と調  
整します。

質問 今ある男女共同参画  
プランから一步進んで、県  
内12市しか制定していない  
男女共同参画条例を制定し、  
女性参画に積極的な町とし  
てアピールしては。

町長 制定を検討します。



岡部克仁議員

## 地域づくり推進事業

質問 お試し移住ビジターセンターを下賀茂の閉鎖した温泉旅館に開設すると昨年報告がありました。移住定住においては大変重要な施設と考えられるが、未だに開設には至っていない。賀茂郡内でもすでに開設した町もあるが、いつ開設となるのか。

町長 確かに遅れていることは事実です。旧南伊豆ホテルを借り上げ、開所に向けた準備をすすめています。昨年度、建物所有者による消防設備の改修が完了したので、今年度は地域おこし

協力隊により9月以降運営開始を目指に進めていきます。

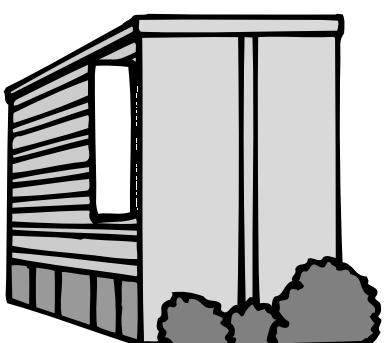
地方創生室長 お試し移住

は既に5月から、短期、中期、長期という分類で1ヶ月以内を短期、1年以内を中期、2年から5年を長期となっています。宿泊費や家賃の20%の助成を考えています。まだ利用者はないが、数件の問い合わせが来ています。

質問 昨年からその建物にかかる家賃、修繕に見込まれる費用は。

地方創生室長 月19万円で、昨年度までは地方創生の先行型交付金で賄つておりましたが4月からは町の一般財源です。

質問 月19万円払って、何も進展がないというのは大変無駄と思えますが今後の運営方法は。



## 健康福祉センター建設

質問 現在の進捗状況は。

町長 設計業務を進めています。実施設計が固まつた段階で南伊豆町健康福祉センター建設検討委員会にお諮りします。

質問 平成26年に建設に向けてワークショップが行われ、その答申が設計上どの程度生かされるのか。

町長 協力隊の方を「コンシエルジユ」として常駐させ業務にあたらせ、光ファイバー網が整備された後には、大学等のゼミ研修、シェアオフィス等、移住先に選択していただける様な施策を開拓していきたいです。

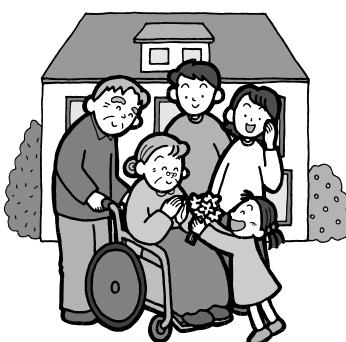
質問 移住者を寄せるセン

ターだが建物の耐震化の考えは。

地方創生室長 当面の間、屋内消火栓の設置工事のみを考えています。

質問 武道館のガラス張りや、認定こども園の雨の日の登園時帰宅時の不便さ等見た目より利用者の使い勝手の良い施設への設計は。

質問 建設検討委員会からの提言書にはワークショップで寄せられた意見も十分反映さ



町長 完全に満足するというのは無いにしても、少なくとも大部分の満足が得られるような形にしなければならない。園舎への雨の吹き込みによる園児への影響については保護者からの意見ということで園長からも報告は受けています。改修の可否も含めて今後の対応を検討してまいりたいです。



清水清一議員

## 生活環境の整備

**質問** 宅地等に対する草刈  
荒れ地、空き家が多い、また国・県・町道等に木や草の生い茂り、対策も必要だが。

**町長** 観光地として非常に重要で国・県道は、土木事務所による巡視が月4回。町道は2ヶ月に1回のパートを実施、年2回程度の草刈り、町道の適正管理を推進している。住宅等は、個人所有地で、行政からの対応は非常に難しい。広報活動以外に、効果的な対策はない。

**町長** 調査の結果、空き家  
質問 空き家の適正管理に対する考え方、町として調査等は行っているのか。

**町長** 公共用地は草刈り、除草等の管理を実施。個人所有の空き地は、地権者の自助努力を促す以外にはすべがない。景観条例制定に向けて景観形成のプラン等に取り組む。個人所有者はまだ所有するだけではなく適正管理を促していく。

**町長** 条例の制定は進めていきたい。議員から条例制  
定を出していただければ、さらに非常にいい形になる。  
**質問** 空き家の適正管理について  
質問 空き家の適正管理を規定が必要になつてくる。

**町長** 努力義務だとどうしても一歩進まない。所有権を制限することは非常に重要な人権の問題になる。

**町長** 跡地を活用した南伊豆町生涯活躍のまち基本計画を策定し、日本版CCR事業の検討を進めている。

**質問** 草刈りや管理していく形の条例制定を早急に考えたらどうか。

**町長** 町民からのご意見をいただきながら、事業を進めていきたい。議員からもご意見を担当課にお寄せいただければありがたい。

の利活用に余り積極的ではない傾向が見られる。空き家が少しでも減少する制度づくりも検討したい。

**質問** 適正管理に関する条例制定の考えは。土地、家の所有者に、管理の義務づけも必要になつてくる。

**町長** 空き家等対策計画を策定し特定空き家の認定に関する協議会を立ち上げ、空き家適正管理に関する条例の整備を予定。空き地に特化した条例整備の必要性などは、今後検討したい。

**質問** 私も過去に1回、議員提案の条例を出させていただいた。私も考えますし、当局も考えていただきたい。

**町長** 基本コンセプトは、健康創造ということ。移住してくるアクティブラジニアの方たちも、そこを目的、目標に移住してもらう。CCR事業によって、周辺に経済効果が発生していく。

結果が上がつてくるのか。

**町長** 基本計画に、移住した方々に健康に過ごすと書いてあつた。CCR事業によって町民の健康万策等にどうつながつていくのか。

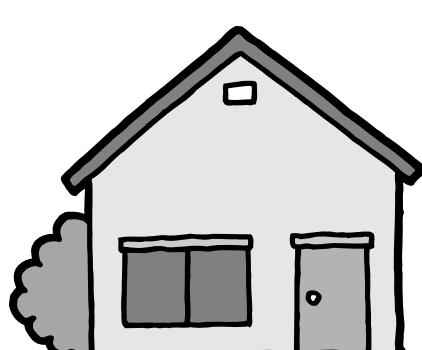
**質問** 荒れ地、空き家が多い、また国・県・町道等に木や草の生い茂り、対策も必要だが。

**町長** 除去に対する町の考えは。り等も必要になつてくる。

**町長** 対象地区は共立湊病院跡地で、当然湊区も参画をしてくる。町民が参画した形の中で進んでいく。

**町長** 町民に、健康福祉センターとリンクし、健康活躍のまちをつくりたいと言つていただけたらと思う。

**質問** 町民からのご意見をいただきながら、事業を進めていきたい。議員からもご意見を担当課にお寄せいただければありがたい。





渡邊 哲 議員

**質問** 副町長は女房役として町長をどう理解しているのか。

**副町長** 町民参画型町政というものを、前面に押し出してバックグラウンドをどうやって作っていくのかずっとと考えていました。その中でシステムづくり等々、一遍の改革の時になると捉え協力をしております。一期目に形はできましたが、

諸問題の土俵を整備して、種をまいて、水をくれて、芽がでて、いよいよ果実を収穫する時期に、向かっていこうとしている時期と認識しております。

## 町長就任挨拶について

**質問** 町長は任期3年がすぎた。特に職員に対し、「皆さんは町民の奉仕者であり、公僕である事を常に忘れないでほしい。主権者は町民であり、公共の福祉を考えながら柔軟な行政運営に心掛けてほしい、また自分たちの給料は自分たちの努力である、給料を上げても

民参画型の町政運営を推進し、ミニ集会を重ねつつ職員と共に力を合わせながら、町民の皆様の付託にお答えできる町創りに取り組んでおります。詳細は省きますが、残り1年は公約である諸問題を形にすべく最大の努力を重ねる所存です。職員の給料の問題ですが、町

民所得が上がらなければ当然職員所得も上がらない、どちらも最低から抜け出さないといけません、職員も努力します。町民と一緒に町創りを進めていく中で町

町長 次世代に引き継げる町創りを進めていく中で町長創りを進めていく中で町

町長 次世代に引き継げる町創りを進めていく中で町長創りを進めていく中で町

**南伊豆**  
まち、ひと、しごと  
創生総合戦略

**質問** 南伊豆町まち、ひと、しごと創生戦略会議の中の長年の懸案であるバス対策、東海バスの従業員の生活を脅かすものではないが空のバスを走らせる必要があるのか、また、地方創生の要である石廊崎、早く形が見えないのか。

町長 次世代に引き継げる町創りを進めていく中で町

町長 次世代に引き継げる町創りを進めていく中で町長創りを進めていく中で町

**質問** 庁内の統括として総務課長に伺う。町長の意をくんで職員はどう努力したのか。

**町長** バス対策については5、450万円補助しています。路線バス問題対策協議会が発足して18年余経過していますがいい対策があります。



ません。石廊崎に関しては株式会社ワインディーネットワークを選定し、園地内の基本設計作成の最終調整を行っています。

**今年の参院選から18歳参政权**

**質問** 選挙権が18歳に引き下がられた。特に高校生が政治に興味を持つようになれる。当町唯一の高校と、よ

り連携を深め、また分校を本校にすることで将来リターンが見込まれないか。

**町長** 即戦力としての専門校としての本校となるよう皆さんと運動していきます。

**上賀茂区丁場の観光利活用**

**質問** ボランティアガイド協会が上賀茂石切り丁場を観光資源として掘り起しに取り掛かっているが。

町長 当局としても協力していく



横嶋 隆二 議員

## 各種施策と地域経済の振興

**質問** 大企業が3年連続史上最高益の一戸、国民は実質賃金は5年連続でマイナス、個人消費は戦後初2年連続マイナスを記した。この20年間アメリカの実質賃金は200%。諸外国比で日本の経済状態は極めて異常状態。アベノミクスの影響・恩恵がないのが、共通の認識。町長は、各種大型事業を推進しているが地域経済展望をどう指示示すのか。

**町長** 地熱資源等利活用調査事業は、本年で3年目。理解促進関連事業は、南野川流域調査井掘削地点近隣

**質問** 三菱総研が入り、モ

**企画課長** 駐車場事業で3千万～5千万円見込む。

**質問** 相当痛いところに当たった。興奮しないでほしい。



**質問** 地熱発電は全体費用・時間等コストが掛かる。少子高齢化に対応する迅速な施策こそ必要。

**企画課長** 2000 kW級建設で、20億から25億円前後。初期投資償還にF-1-Tを活用。

デル的意味合い。コンビニやスーパーでの消費効果は東京本社に行く。食堂・売店も、運営主体により、消費が域内に落ちるか疑問。石廊崎開発計画は、約5億の事業費。設計委託が4、950万円で、ワインディーネットワーク1社が応札受注。経済効果・見込みは。

**町長** 事業費の適正化・平準化で、財政運営適正化に心を配る。

**質問** 財政分析では、地方債発行高平成27年度5億円超。28年度8億8、600万円。貯金と借金の比率・実質的将来財政負担額比率28年度は105%になる。財調を崩して起債は答弁と逆。厳しい状態。

**町長** 見解は大分相違。私はまだまだ将来負担比率を上げてもいい。共産党と、自民党のご意見が大分そろがある。そこをよく考えて質問をされたらよろしい。

ど雇用の原資になる収益施設は駐車場以外あるか。

**町長** 旧ブルメリヤ商店を改修して、売店事業を検討。

**質問** 町財政の展望はどう

業へ波及効果がある。

**町長** 売電会社を作ることで1億、2億のプラスが出る。

**質問** CCRの地域経済効果は。

**町長** 共立湊病院跡地に100戸のサービス付き高齢者住宅、食堂、交流・集会施設を整備。施設完成後、東京圏から100人超のアクトイブシニアが移住し生活。この、人口増による消費効果、入居者の親族や友人が町を訪れる観光交流人口の増加。町を訪れた方々の情報発信で、新規移住者の増加・消費拡大、産業の活性化・雇用創出の好循環を見込む。

7月末開催の静岡県環境審議会温泉部会での申請許可に向け調整中。6月開催の町温泉組合総会でご審議いただく。掘削調査の目的は、地下に2000 kW級の発電所建設に必要な200度以上の熱源の存否だ。熱源が確認できれば、次年1年程度の噴気試験・周囲源泉への影響確認で、その次年度以降民間事業者と連携視野で、発電所建設に向く。工ネルギーの地産地消、NECがやるアジの養殖など周辺産業へ波及効果がある。

**企画課長** 駐車場事業で3千万～5千万円見込む。

**質問** 町長答弁で庭園師な

# 未来を担う子ども達

## ふるさとを愛する心を育む

本校は、平成26年4月、三浜小学校との学校統合により18地区で形成される広大な学区となりました。海を特色とする三浜地区が加わったことから、自然の素晴らしさを今まで以上に子どもたちに知ってほしいと願い、海の活動が始まりました。横浜臨海学園の協力をいただき、5・6年生の子どもたちはカッターとシーカヤックの体験をしています。今年で3年目になりました。船底を通して感じる海の奥深さ、船上から見る海岸線の美しさ、そして、息を合わせて櫓をこぐ楽しさを十分に感じることのできる素晴らしい海の活動です。本校では、行事だけでなく、生活科や総合的な学習の時間、社会科や理科などを通して郷土の歴史や文化、自然についての学習を進め、郷土を愛する心を育んでいます。



南伊豆町立南中小学校

大地の成り立ちがわかる壮大な海岸線を  
船上から味わう子ども達

### お詫びと訂正

平成28年5月2日発行No.65号の3ページに間違いがありましたので、お知らせいたします。

○議第8~14号の部分

誤 高野 薫 正 高野 馨

が町でも地方創生の要として旧共立湊病院跡地に、杉並区と連携してそういう二ティを見ると素晴らしい。コミュニケーションを計画している。既に完成しているコミュニティがわが町の文化を理解し、我々が都会の文化を取り入れることができればすばらしい。

(哲)

# みなみいづ元気びと



## 手石高齢者サロン“はまぼう”会

高齢化社会が進んで行く中、どこの地区でも集って会話する機会が少なく、家庭以外で「居場所」づくりや、交流の場を設け、毎日元気で楽しく生活できるよう介護予防、認知症予防を目的とし、毎月第3金曜日午前10時~11時30分まで手石公会堂で講師を招き、音楽に合わせ身体を動かしています。どなたでも参加できます。楽しいですよ~

お問い合わせ：南伊豆町社会福祉協議会

TEL 62-3156

# 議会一口メモ

## 質疑と、質疑の終結

質疑は、議題になつている事件に対して行われるものであるから、現に議題になつている事件に対して疑問点を質するものでなければならない。

町村議会における議案の審議は、大半が町村において本会議中心主義がとられ、特に重要な議案についてのみ委員会に付託して審査される。本会議のみで議案を審議する場合は、議題となつた議案の説明の後に質疑がなされ、質疑が終われば討

論に付される。質疑が次から次へ続いて、いつ終わるか分からないような場合、また、質疑によって問題に対する疑義が解明し尽されたと認められるような場合、議員は質疑終結の動議を提出することができる。この動議が成立すれば、この動議は先決動議であるから直ちに採決され、そして可決されれば、以後の質疑は許されない。この動議を通常、質疑打ち切りの動議ともいっているが、運用いかんによつては、紛争の原因にもなることがよくあるので慎重な取扱いが望まれる。

勇往邁進（加）

日本版CCRCという言葉ご存じですか。都会の特に高齢者の皆さん、元気なうちに地方に移住してやがては介護まで面倒見てくれる。尚かつ元気なうちは地域に溶け込み、何らかの働きをする。つまり良い環境の中で、健康で長生きをする。特養とのちがいは元気ということ、そこでやがては介護であるが、元気産業がはやるらしい。我

